

第7回計算統計物理学研究会プログラム

東北大学片平キャンパス AIMR 本館 2階セミナー室

(〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1)

<http://sites.google.com/site/compstatphys7/>

9月25日(月)

講演時間: 35min. (講演 30min. + 質疑 5min.)

10:00- 受付開始

10:30-10:40 開会の挨拶

世話人を代表して

磯部 雅晴 (名工大)

MathAM-OIL を代表して

中西 毅 (MathAM-OIL ラボ長)

10:40-11:50 Session 1

座長: 森下 徹也

10:40-11:15 赤木 和人 (東北大 AIMR) (I1)

「計算材料科学とトポロジカルデータ解析」

11:15-11:50 中島 千尋 (さきがけ・MathAM-OIL) (I2)

「HAADF-STEM を用いた電子線 CT そして実データによる再構成の信頼性評価に向けて」

11:50-13:00 昼食

13:00-14:30 Session 2

座長：伊藤 篤史

13:00-13:35 小林 亮（名工大物工・物材機構）(I3)
「機械学習型の原子間ポテンシャルとその発展」

13:35-14:10 吉留 崇（東北大院工）(I4)
「マニフォールドラーニングを用いた
コヒーレント X 線回折イメージング実験データ分類の研究」
（共同発表者：関口優希，山本隆寛，荳口友隆，中迫雅由，池口満徳）

14:10-14:30 休憩（含ポスターセッション準備）

14:30-16:10 Poster Session（本プログラムの最後に発表者リストを掲載）

16:10-16:30 休憩

16:30-17:40 Session 3

座長：礪部 雅晴

16:30-17:05 平田 秋彦（MathAM-OIL・東北大 AIMR）(I5)
「非晶質物質の電子線局所構造解析」

17:05-17:40 譯田 真人（物材機構）(I6)
「原子論に基づく非晶質金属の構造若返り解析」

18:00-20:00 懇親会

【レストラン萩（さくらキッチン2階：会場から通りを挟んだ向かいの建物）】

9月26日(火)

9:10-9:15 事務連絡

9:15-10:25 Session 4

座長：光武 亜代理

9:15-9:50 村島 隆浩（東北大院理）(I7)

「高分子流体のマルチスケールシミュレーション」

9:50-10:25 大矢 豊大(東北大院工) (I8)

「分子動力学法を用いた先進複合材料用樹脂の最適設計」

(共同発表者：菊川豪太，岡部朋永)

10:25-10:40 休憩

10:40-11:50 Session 5

座長：仙田 康浩

10:40-11:15 鳴海 孝之（山口大創成）(I9)

「非たたみ込み型モード結合理論による短距離引力コロイド系の解析」

(共同発表者：徳山道夫)

11:15-11:50 金子 敏宏（東京理科大理工）(I10)

「ナノ細孔に閉じ込められた水および単純液体の相転移現象」

11:50-13:00 昼食

13:00-14:45 Session 6

座長：川崎 猛史

13:00-13:35 水野 英如（東京大学総合文化） (I11)

「アモルファス固体の連続体極限における振動特性」

（共同発表者：芝隼人，池田昌司）

13:35-14:10 齊藤 国靖（東北大 AIMR） (I12)

「分子動力学法による粉体中の音波の解析」

14:10-14:45 芝 隼人（東北大金研） (I13)

「2次元ガラスのダイナミクス — 無限対数ゆらぎと固有緩和」

（共同発表者：山田泰徳，川崎猛史，金鋼）

14:45- 閉会の挨拶

ポスター講演

1. 伊藤 れいか（東北大院工）(P1)
「マニフォールドによる分類を用いたマルコフ状態モデルの構築」
(共同発表者：吉留崇)
2. 高野 直人（東北大院工）(P2)
「ローパスフィルターを加えた2次元投影像の分類：マニフォールドによるアプローチ」
(共同発表者：笠口友隆，中迫雅由，吉留崇)
3. 片岡 洋右（法大生命）(P3)
「van der Waals 状態方程式による3相平衡」
4. 田中 今日子（北大低温研）(P4)
「核生成過程の大規模分子動力学計算」
(共同発表者：田中秀和，Juerg Diemand，Raymond Angelil)
5. 福田 順一（九大院理）(P5)
「液晶スカーミオンの光学顕微鏡像の数値計算」
6. 美馬 俊喜（豊田中研）(P6)
「高分子電解質凝集体の構造解析に関する粗視化シミュレーション」
(共同発表者：金城友之，山川俊輔，旭良司)
7. 中村 壮伸（産総研 CD-FMat & MathAM-OIL・さきがけ）(P7)
「自由エネルギー地形を適切に与える反応座標の構成方法」
8. 仙田 康浩（山口大創成科学）(P8)
「熔融高分子の構造相転移」
9. 光武 亜代理（慶大理工）(P9)
「動的解析手法である緩和モード解析のタンパク質系への応用」
(共同発表者：高野 宏)
10. 西尾 憲吾（産総研 CD-FMat & MathAM-OIL）(P10)
「不規則原子配列を記述するための多砲体の命名法」
(共同発表者：宮崎剛英)
11. 青山 修也（岩手大理工）(P11)
「燃料電池触媒の酸化還元反応におけるダイナミクスと電荷密度分布の変動」
(共同発表者：鹿岩潤，長谷川正之，西舘数芽)
12. 大山 倫弘（産総研 MathAM-OIL）(P12)
「The polar order formation in model microswimmer dispersion」
(共同発表者：John Jairo Molina，山本量一)

13. 徳田 悟 (産総研 MathAM-OIL) (P13)
「ベイズ的スペクトル分解：このスペクトルにはいくつのピークがある？」
(共同発表者：永田賢二, 岡田真人)
14. 長崎 俊紀 (東大新領域) (P14)
「結合 - 振動数相関を持つ蔵本モデルの位相縮約による解析」
(共同発表者：徳田悟【講演者】, 根本幸児, 岡田真人)
15. 伊藤 篤史 (核融合研・総研大) (P15)
「局所分子動力学を用いた動的モンテカルロ用移動経路の自動構築」
(共同発表者：加藤周一, 高山有道, 中村浩章)
16. 加藤 周一 (東芝メモリ) (P16)
「イベント順序を保持した並列化動的モンテカルロ法」
(共同発表者：伊藤篤史)